

マウス付きワイヤレスキーボード 取扱説明書



この度は、マウス付きワイヤレスキーボード「SKB-WL32SETBK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①キーボード……………1台
 - ②レシーバー(キーボード裏面に収納)…1個
 - ③マウス……………1台
 - ④充電ケーブル……………1本
 - ⑤取扱説明書・保証書(本書)……………1部
- ※欠品や破損があった場合は、品番と上記の番号(①～⑤)と名称(レシーバーなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

取扱い上のご注意

- 航空機内での使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるため使用しないでください。
- 本製品は電気で動作しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり変なにおいが出た場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
 - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
 - ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気が多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- ケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさまないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
 - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。
2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

安全にご使用していただくために

- 製品を分解したり、改造しないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

快適な使用方法

- 手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
- 手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
- 肩に力を入れたり、肩をすくめず、余分な力を入れない。
- 15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
- 腕や肘を休めるため、手置き台(リストレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
- 画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
- 窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはフィルターを装着することをオススメします。

1.特長

- うす型ワイヤレスキーボードにブルーLED仕様の静音マウスをセットにしたモデルです。
- 電波の到達距離の長い、周波数「2.4GHz」ワイヤレス設計。最大10m離れた場所からでも動作可能です。
- クリック音の小さい静音タイプのマウスを付属しています。
- キーボード・マウスともに経済的でエコな繰り返し充電できるリチウムイオン電池を内蔵しています。
- 最薄部6mmの超薄型形状。最厚部でも14.4mmで持ち運びや収納に便利です。
- ノートパソコンと同じパンタグラフ方式を採用。キーの形状はアイソレーションタイプで爪の引っ掛かりを軽減します。
- 日本語入力時に便利な大型エンターキーを搭載しています。
- 持ち運び時に便利な電源ON/OFFスイッチ付きです。
- USBポートに接続しても邪魔にならない小型レシーバーです。
- テンキーなしのキーボード幅288mmのコンパクト設計です。
- キーボードカバー採用。遠くても押しやすいカーブ形状です。
- 角度調整できるスタンド付きです。
- 使わない時はキーボードを立てて収納できる構造です。
- 未使用時や持ち運びの時に誤入力力を避ける電源スイッチ付きです。
- ボリューム調整などメディアプレーヤー操作時に便利なファンクションキーを搭載しています。

2.対応機種・対応OS

■対応機種

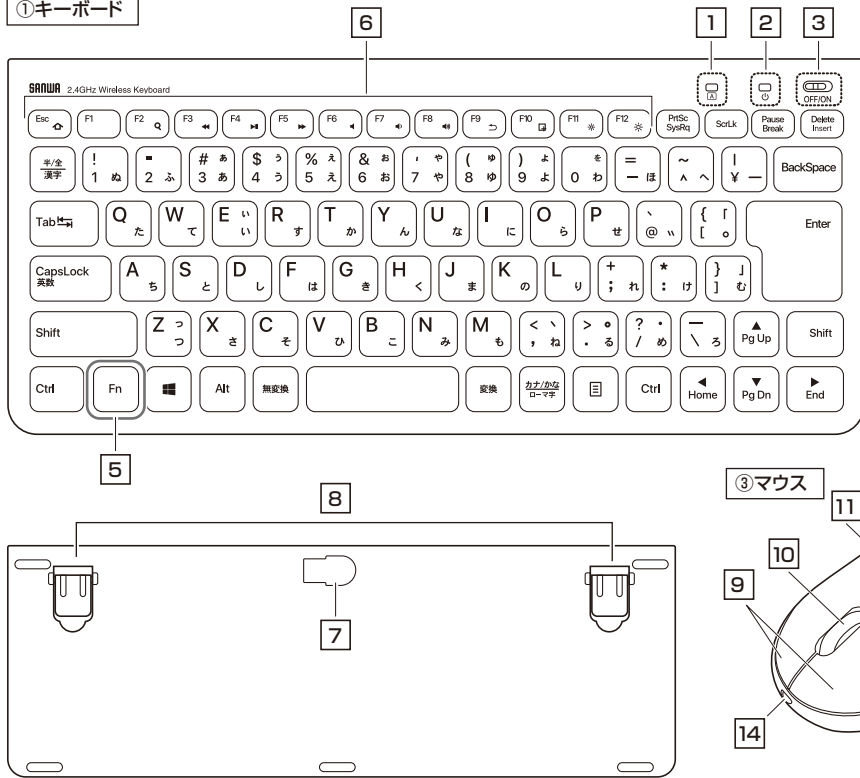
各社Windows搭載(DOS/V)パソコン
※ただし、USBポートを持ちパソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種。

■対応OS

Windows 10・8.1・8・7

3.各部の名称とはたらき

①キーボード



<キーボード>

- 1 Caps Lockランプ** Caps LockをONにすると、ランプが緑色に点灯します。キー操作中はランプは点灯したままですが、キー操作を止めると5秒後にランプは消灯します。キー操作を再開すると点灯します。
- 2 電源ランプ** 電池残量などをLEDで表示します。
 - 充電中赤色点灯
 - 使用中消灯
 - 使用中(電池残量が減った時) ...赤色点灯
 - 満充電緑色点灯
 - スイッチON時緑色LEDが2秒点灯
- 3 電源スイッチ** 電源をON-OFFします。
- 4 充電ポート** 付属の充電ケーブルを接続して充電します。
- 5 Fnキー** 青色に印刷された機能を動作する時に押します。
- 6 ファンクションキー** 青い記号があるキーのみ使用できます。Fnキーと同時に押すことで、ショートカットキーとして使うことができます。

🏠 ホーム ブラウザのホーム画面を開きます。	🔊 音量を下げる 押しと音量を下げます。
🔍 検索 検索画面を起動します。	🔊 音量を上げる 押しと音量を上げます。
⏪ 曲戻し 音楽を再生中に押しと前の曲に移動します。	🔄 戻る 一つ前のページに戻ります。
▶ 再生/一時停止 音楽を再生します。再生中に押しと一時停止します。	🖱️ スクリーンショット 表示されている画面のキャプチャを行います。
▶▶ 曲送り 音楽などを再生中、次の曲に飛びます。	🌑 画面を暗くする 画面の照度を暗くします。
🔇 ミュート 音声出力を止めます。もう一度押しと、ミュートを解除します。	🌞 画面を明るくする 画面の照度を明るくします。

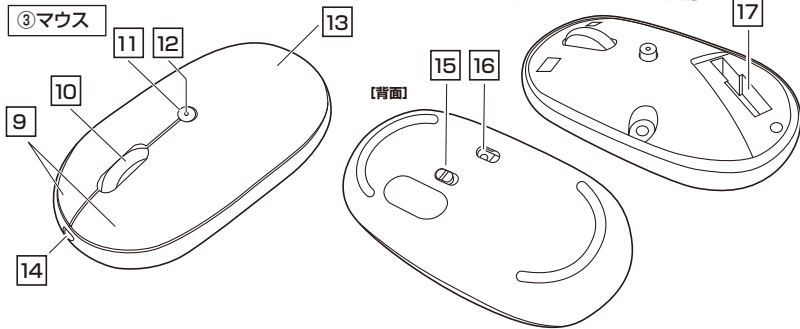
※ファンクションキーの動作は、OSのバージョンやご使用の環境によって動作しない場合や動作が異なる場合があります。

- 7 レシーバー収納部** 本製品を使わないときにレシーバーを収納できます。
- 8 スタンド** 本製品の角度を変更できます。

②レシーバー



【カバーケースを外した状態】
※カバーケースの取外し方は裏面の「4.マウスへのレシーバー収納」へ。



<マウス>

- 9 左ボタン・右ボタン** 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。
- 10 スクロール(ホイール)ボタン** インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。
 - スクロールモード ... インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
 - ズーム ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
 - 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
 - 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。
- 11 カウント切替えボタン** カースルスピード(分解能)を800・1200・1600カウントに切替えることができます。
- 12 LEDランプ** LEDの点灯の仕方でも充電の状態などがわかります。
電源ON:赤色LED2秒間点灯
充電時:赤色LED点灯、充電後消灯
低電量:赤色LEDが3回点滅
- 13 カバーケース** カバーケースを開けて中にレシーバーを収納できます。
- 14 充電ポート** 付属の充電ケーブル(microUSBケーブル)を接続し、マウスを充電します。(本製品は充電しなくても使用できますが、ワイヤレスのみの接続です。有線マウスとしての機能はありません)
- 15 電源スイッチ** マウス本体の電源をON-OFFします。
- 16 ブルーLED** 光学センサーが動きを読み取り、正確で自然な動きを表現します。
- 17 レシーバー収納スロット** ... レシーバーを収納することができます。

❗ LED穴をずっと見たり、他人の目に向けしないでください。

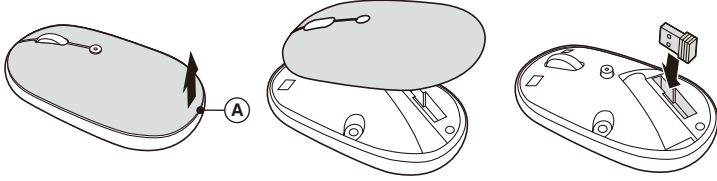
- スタンバイモード
マウスを操作中にマウスを動かさない状態がほんの少し続くと、スタンバイモードになります。マウスボタンを押すと、すぐに復帰します。
- スリープモード
マウスを動かさない状態が一定時間続くと、スリープモードになります。ボタンを押すと、マウスが復帰して動作可能になります。

スリープモードについて

❗ 電源がONの場合でも一定時間マウスを操作しないとマウスがスリープモードに移行します。マウスはクリックすることでスリープモードから復帰します。復帰直後は動作が不安定になる場合があります。

4. マウスへのレシーバー収納

ケースの溝④に爪を引っかけ上に押し上げるとケースが取外せます。



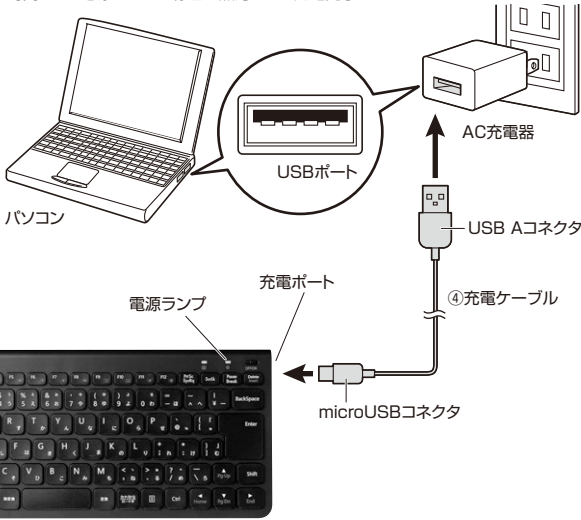
❗ ケースに強い力が加わると、ケースが破損する恐れがあります。

5. 充電方法

キーボード

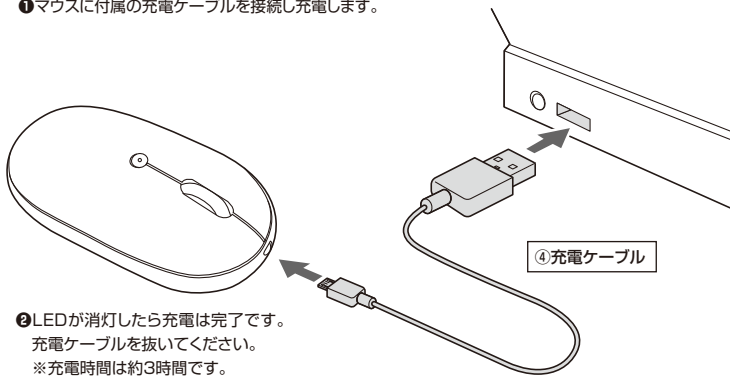
❗ ●はじめてご使用になるときは、電源ランプが緑色に点灯するまで充電してください。
●必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。

- ① 下図のように充電用USBケーブルをキーボードの充電ポートに接続します。
- ② 充電用USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続します。充電中は電源ランプが赤く点灯します。
- ③ 充電時間は約2時間です。電源ランプが緑色に点灯したら充電完了です。



マウス

- ① マウスに付属の充電ケーブルを接続し充電します。

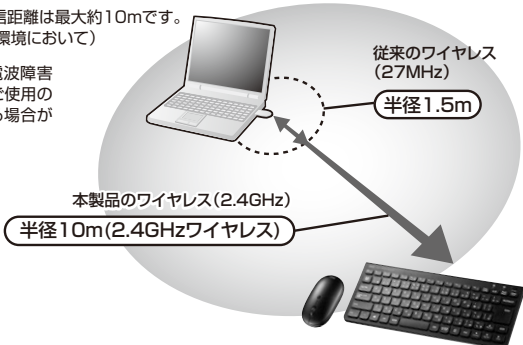


- ② LEDが消灯したら充電は完了です。充電ケーブルを抜いてください。
※充電時間は約3時間です。

6. 受信距離

レシーバー・キーボードの受信距離は最大約10mです。(障害物のない、直線距離の環境において)

※ただし、金属製の机など電波障害のおこりやすい環境でのご使用の場合、受信距離が短くなる場合があります。



7. キーボード・マウスのセットアップ

- ① パソコンのUSBポートを確認してください。(多くのパソコンではUSBのアイコンがついています)
- ② パソコンの電源が入っている状態(Windowsが完全に起動した後)で、パソコンのUSBポートにレシーバーのUSBコネクタを接続します。
- ③ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現れます。
- ④ 必要なドライバーは数分で、順次自動的にインストールされます。
※「新しいハードウェアの追加ウィザード」が画面から消えた後もしばらく(約1分程度)インストールは続いています。
ハードディスクの動作が安定するまで、お待ちください。
- ⑤ 以上でUSBレシーバーの認識完了です。



Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 10・8.1・8のパソコンで、キーボードやマウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバーのインストール中、Windowsが最新ドライバーを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に右記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定に関係なく表示されます)

ウィンドウをクリックすると、ドライバーのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1] 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。
パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2] Windowsのドライバーインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

① <Windows 7の場合>

(変更後は元に戻されることをおすすめします)

・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



① <Windows 10・8.1・8の場合> (変更後は元に戻されることをおすすめします)

・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。

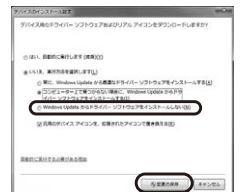
・「コントロールパネル」を選択します。

・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



<各OS共通>

- ② 使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリ
- ③ 表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。
- ④ 「いいえ」を選択し、「コンピュータ上で…」を選択し、「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



[3] Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバーインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



8.仕様

【キーボード】

キ ー 数	86
キ ー 配 列	日本語
キ ー ス イ ッ チ	パンタグラフ
キ ー ピ ッ チ	18mm(文字キー以外は除く)
キーストローク	1.9±0.2mm
動 作 力	67g
使 用 電 池	リチウムイオン電池
充 電 時 間	2時間
連続動作時間	約48時間
消 費 電 流	6mA以下 ※キーボード本体の消費電流です。
サイズ・重量	W288.2×D127.4×H14.42mm・約270g

【マウス】

読み取り方式	光学センサー方式(ブルーLED)
ボ タ ン	2ボタン、ホイール(スクロール)ボタン、カウント切替ボタン
分 解 能	800・1200・1600カウント/インチ
充 電 時 間	3時間
連続動作時間	約40時間
連続待機時間	約400時間
使用可能日数	約35日 ※一日8時間パソコンを使用中に、マウス操作5%程度行う場合。 ※自然放電等を考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。 ※使用期間により、徐々に性能が低下します。予めご了承ください。
サイズ・重量	W60.5×D109.4×H30.9mm・約61g

【レシーバー】

ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式
通 信 範 囲	最大約10m ※使用環境によって異なります。
インターフェース	USB HID1.1準拠
コネクタ形状	USB Aコネクタオス
サイズ・重量	W14.6×D18.5×H5.85mm・約1.8g

※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。
※Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定、SCSIボードの設定など)は使用できない場合があります。
※記載されている名称・製品名は、各社の商標または登録商標です。

9.ハードウェア環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。より適切に、より速く対応させていただくためには、お客様の利用環境を把握する必要があります。ぜひご協力ください。

パソコン機種 メーカー名 ()
型番 ()
C P U ()
O S ()
同時に使用している周辺機器 ()

接続概略図

故障・不具合の頻度 いつも・時々
(例:3日間に1回)

故障・不具合の現象
(例:特定の「A」キーの入力ができない)

故障・不具合の発生条件 いつも・この条件のとき
(例:特定のアプリケーション「○○○」を使用した時)

10.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社
型番: SKB-WL32SETBK	シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL		
販売店名・住所・TEL		
担当者名		
保証期間 6ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日	

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!

スマホでQRコードを読み込むだけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!

- サポート情報
 - ソフトウェアダウンロード
 - Q&A(よくある質問)
 - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区権町1-6-37 TM仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市東区中村区権町16-7 カジヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 セントラル新大阪ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-6078

CA/AG/YS0aU